

经典畅销系列 读解全新问世!

8大主题 150篇阅读文 600道习题
深度解析应试技巧 精准把握命题思路
加赠全部译文+解析



橙宝书

新日本语能力考试 N1 读解

(详解+练习)

主 编○许小明 Reika
编 著○新世界图书事业部



华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

经典畅销系列 读解全新问世!

8大主题 150篇阅读文 600道习题
深度解析应试技巧 精准把握命题思路
加赠全部译文+解析

橙宝书

新日本语能力考试 N1 读解

(详解+练习)

主 编○许小明 Reika
编 著○新世界图书事业部

 华东理工大学出版社
EAST CHINA UNIVERSITY OF SCIENCE AND TECHNOLOGY PRESS

· 上海 ·

图书在版编目(CIP)数据

橙宝书. 新日本语能力考试N1读解: 详解+练习 / 许小明, Reika主编; 新世界图书事业部编著. —上海: 华东理工大学出版社, 2018.8

(新世界系列丛书)

ISBN 978-7-5628-5537-8

I. ①橙… II. ①许… ②R… ③新… III. ①日语 - 阅读教学 - 水平考试 - 题解 IV. ①H360.41

中国版本图书馆CIP数据核字(2018)第161766号

项目统筹 / 王一佼

责任编辑 / 叶聪颖

装帧设计 / 戚亮轩

出版发行 / 华东理工大学出版社有限公司

地址: 上海市梅陇路130号, 200237

电话: 021-64250306

网址: www.ecustpress.cn

邮箱: zongbianban@ecustpress.cn

印刷 / 上海盛通时代印刷有限公司

开本 / 787mm × 1092mm 1 / 16

印张 / 18

字数 / 441千字

版次 / 2018年8月第1版

印次 / 2018年8月第1次

定价 / 46.80元

版权所有 侵权必究

编委会名单

主编：许小明 Reika

编著：新世界图书事业部

钟 雁 张洪飞 刘学敏

前 言

新世界图书事业部自2011年3月推出《红宝书·新日本语能力考试文字词汇(详解+练习)》系列和《蓝宝书·新日本语能力考试文法(详解+练习)》系列丛书以来,广受好评,成为很多日语学习者的必备用书。在此基础上,我们潜心研究数年,终于推出《橙宝书·新日本语能力考试读解(详解+练习)》这一全新系列丛书。这一系列丛书的出版,将有助于广大日语学习者更好地掌握读解技巧,提高读解能力。

【本书内容与特点】

本书内容

- 全书共分为“基础编”“攻略编”“实践编”三大部分,从基础到实战,步步为营,帮助学习者系统而全面地掌握知识,攻破各个难题。
- 1. 基础编:按新日本语能力考试中文章涵盖的主题分为8个单元,每单元由「読む前に」(学习词汇与表达方式)、「読んでみよう」(练习)、「読んだあとで」(理解概要与解析)3大步骤构成。8大知识点的讲解帮助学习者系统地学习读解的核心知识,并罗列了重要的句型与接续词。
- 2. 攻略编:按真题题型分为6个单元,通过具有针对性的解题技巧、大量的日语文章和高质量的练习,帮助学习者熟悉出题形式,掌握做题攻略。
- 3. 实践编:本书包含2回全真模拟试题,以高仿真度、高质量的题目为学习者带来真实的考试体验。

本书特点

- 优质文章,海量练习:全书共150篇文章、600道题,文章原汁原味,练习全面多样。文章有易有难,由浅入深、循序渐进,适合不同学习阶段的学习者。
- 知识系统,语法全面:我们总结了日语文章的结构与特点,帮助学习者系统、扎实地巩固基础知识,让学习者在做读解题的过程中有理可循、有据可依。
- 应试技巧,事半功倍:我们对历年真题进行了反复、深入的研究,认为每种题型都有相对应的解题技巧,希望通过细心详尽的指导帮助学习者各个攻破。
- 精讲精练,无师自通:本书通过高质量的练习还原考试题型,解析详细,并配有全文翻译,让学习者即使自学也能透彻地理解文章、做对题目。
- 贴近真题,把握趋势:我们以历年真题为依据,以独创研究为手段,以对未来趋势的研究为核心,将最新的研究成果凝缩在本书的2回模拟练习中。

本系列丛书注重学习者读与练的体验,力求学习者在边读边练的过程中掌握相关知识。希望通过本系列丛书的学习,学习者可以轻松地读懂文章,在考试的时候做到胸有成竹。

2018年6月
新世界日语 许小明

目次

Part 1 基礎編

Unit 1 人生・生き方	2
読み物1	2
書き言葉の特徴	5
段落内の構造——中心文、支持文とまとめ文	7
読み物2～5	8
Unit 2 会社・働き方	16
読み物6	16
文の構造1 文章のテーマと段落の話題	19
表 現1 定義・説明を表す文型と接続詞	21
読み物7～10	23
Unit 3 文学芸術・科学技術	31
読み物11	31
文の構造2 話題の転換と対比	34
表 現2 逆説・対立を表す文型と接続詞	35
読み物12～15	38
Unit 4 コミュニケーション・異文化理解	46
読み物16	46
文の構造3 話題の推進と展開	49
表 現3 添加・並列を表す文型と接続詞	50
読み物17～20	52
Unit 5 心理・健康	60
読み物21	60
文の構造4 帰納と演繹	63
表 現4 言い換え・順接・列挙を表す文型と接続詞	64
読み物22～25	67
Unit 6 情報社会・マスコミ	76
読み物26	76

文の構造5 筆者の主張——文末表現を中心に	79
表 現5 因果関係・主張を表す文型と接続詞	80
読み物27～30	82
Unit 7 若者と教育	90
読み物31	90
文の構造6 追加説明	93
表 現6 ビジネス文書でよく使われる表現	94
読み物32～35	97
Unit 8 生物・自然・環境と人間	105
読み物36	105
文の構造7 長文の構成——起承転結	108
表 現7 複文の仕組み	109
読み物37～40	112

Part 2 攻略編

Unit 1 短文読解	122
試験対策	122
例題解説 (読み物41～45)	123
実践練習 (読み物46～60)	128
Unit 2 中文読解	139
試験対策	139
例題解説 (読み物61～63)	140
実践練習 (読み物64～75)	147
Unit 3 長文読解1	161
試験対策	161
例題解説 (読み物76～77)	162
実践練習 (読み物78～83)	168
Unit 4 総合理解	180
試験対策	180
例題解説 (読み物84～89)	181
実践練習 (読み物90～103)	187

Unit 5 長文読解2	196
試験対策	196
例題解説 (読み物104~105)	197
実践練習 (読み物106~111)	203

Unit 6 情報検索	215
試験対策	215
例題解説 (読み物112~114)	216
実践練習 (読み物115~126)	223

Part 3 実践編

第1回N1読解模擬テスト (読み物127~138)	248
第2回N1読解模擬テスト (読み物139~150)	260

付録	273
Part 2 正解	273
Part 3 正解	275

Part 1 基礎編

8分野、40の素材で基礎を固め、
確かな実力を身に付けましょう！

通过对8大领域、40篇题材的学习，
巩固基础，切实提高实力！



Unit 1 人生・生き方



読み物 1

読む前に

■ 読むための語彙 ■

<input type="checkbox"/> 捧げる (ささげる) 献上, 献出	<input type="checkbox"/> 祭り (まつり) 祭祀, 庙会, 节日
<input type="checkbox"/> くだらない 无聊的, 没用的	<input type="checkbox"/> 理屈 (りくつ) 道理, 歪理
<input type="checkbox"/> 岐路 (きろ) 歧路, 岔道	<input type="checkbox"/> 味わう (あじわう) 体验; 品尝; 鉴赏
<input type="checkbox"/> 体験 (たいけん) 体验, 亲身经历	<input type="checkbox"/> 回避する (かいひ) 回避; 推卸
<input type="checkbox"/> 無意味感 (むいみかん) 无意义的感觉	<input type="checkbox"/> 拒絶する (きょぜつ) 抗拒, 排斥
<input type="checkbox"/> 楽しみ (たのしみ) 乐趣; 期待	<input type="checkbox"/> 遠く (とおく) 远处, 远方
<input type="checkbox"/> 灰色 (はいいろ) 没有希望而无聊的; 灰色	<input type="checkbox"/> バラ色 (バラいろ) 光明, 充满希望; 玫瑰色
<input type="checkbox"/> そこから 从那开始	<input type="checkbox"/> 逆に (ぎゃくに) 反过来

■ 読むための表現 ■

- ~と言ってしまうと~ / 要说……的话的确是……
- ~にとって (は) / 对于……来说
- ~で仕方ない / ……得不得了, 非常……
- ~ぬき / 省去……, 去掉……
- ~ことによって / 通过……
- ~てはならない / 不能……, 不可以……
- ~ているうちに / 在……过程中
- 舌がこえる / 讲究吃喝, 口味刁
- ~ということもある / 有时候也会……
- ~ためには~ことである / 要……就应该……
- ~という前提^{ぜんてい}に立つ / 在……的前提下

読んでみよう

「何事も「くだらない」と思える人にささげる言葉は、人生は①祭りだということである。『祭りなどはくだらないと言ってしまうばくだらない。』しかし祭りに参加している人間にとっては面白くて仕方ないのである。

『祭りの面白さは理屈ぬきの面白さである。』この人生の一つの岐路は、理屈ぬきの面白さを味わえるかどうかにある。『ところが「くだらない」という考え方をしていると、この理屈ぬきの喜びの体験を回避することになる。』「くだらない」という無意味感を持つことによって、自分から②このような機会を拒絶してしまうのである。

『美味しいものを食べることなども大切なことであろう。』「食べる」ことなどといって、軽く見てはならない。『そして、これがまた大切なことなのだが、美味しいものを味わう能力があって美味しさを楽しめるのではない。』美味しいものを食べているうちに、舌がこえてくるのである。『そして舌がこえてくると「食べる」ということが楽しみになる。』すると遠くにまであるものを食べに行くようになり、そこから人生が明るくなるということもある。

『灰色の人生をバラ色に変えるためには、まずその灰色の前提に立って生きることを止めることである。』逆に人生は素晴らしいという前提に立って生きることである。

文の内容に合っているものに○、違っているものに×をつけてください。

1. () ①祭りとは、くだらないと思われるイベントだ。
2. () 人生の面白さは実際にその中に身を置いた人にしかわからないものだ。
3. () ②このような機会とは、人生の面白さや喜びを体験する機会だ。
4. () 美食鑑賞の能力が身についてはじめて、美味しさを楽しめる。
5. () 灰色の前提に立って生きることを止めれば、人生は明るくなるかもしれない。
6. 食べることの大切さについて、筆者はどのように述べているか。
 - a 美味しいものを食べていると、不快なことを全部忘れられ、人生も楽しくなる。
 - b 食べる過程で育った美食鑑賞の能力は、生きていく上で大切な能力である。
 - c 食べているうちに美食鑑賞の能力が身につく、人生の新たな楽しみが発見できる。
 - d 食べることにこだわる人は、あちこち食べに行くので人生も愉快になる。

読んだ後で

答案: 1. × 2. ○ 3. ○ 4. × 5. ○ 6. c

文章概要:

第1段: 作者想对不管做任何事都感觉无聊的人说一句话——“人生如过节”。有人会觉得无聊, 但只有参与到其中的人才能发现真正的趣味所在。

第2段: 作者在前两句就提出人生的乐趣是没有道理的乐趣, 而人生的岔路就在于能不能体会这种乐趣。第3、4句以「ところが」开头, 讲了带着「『くだらない』という考え方」看待事物的话会出现的结果。

第3段: 以“吃”为例佐证作者的观点。在品味美食的过程中, 自己对食物的鉴赏能力不断提高, “吃”就成为一种乐趣, 于是为了寻找美食就会特意去一些很远的地方, 在这个过程中又会发现新的乐趣, 人生也会变得更有意思。

第4段: 提出作者的建议——要想把灰色(没有希望而无聊)的人生变成玫瑰色(充满希望), 首先就不能让自己生活在灰色的色调中。

难句分析:

1. これがまた大切なことなのだが、美味しいものを味わう能力があつて美味しさを楽しめるのではない。

→ 句子主干为「これがまた大切なことなのだが、…のではない。/这又是一个重点, 即不是……」。「これ」指代后半句要讲的内容, 「これがまた大切なことなのだが」用于引出后面的内容, 相当于「また、大切なことは〜」。

2. 灰色の人生をバラ色に変えるためには、まずその灰色の前提に立つて生きることを止めることである。

→ 句子主干为「…ためには、…ことである/要……就应该……」, 「〜ことである」是比「〜ことだ」郑重的书面语形式。

答案解析:

1. 对于「くだらない」, 第1段第2句讲了要说无聊的话确实是无聊, 但第3句又讲了但置身其中的人觉得非常有趣, 错误。

2. 这句话对应第1段第3句, 正确。

3. 「このような機会を拒絶する」对应前一句的「この理屈ぬきの喜びの体験を回避する」, 正确。

4. 第3段第3句讲了并不是对食物有鉴赏能力才能享受美味, 注意句末「〜のではない」表示否定。错误。

5. 最后一段第1句讲了要把灰色的人生变成玫瑰色的, 首先就要让自己不要生活在灰色的色调中, 正确。

6. 作者认为“吃”很重要是因为在吃的过程中能够找到新的乐趣, 选项c正确。选项a, 文中没有提到「不快なことを全部忘れられる」, 可排除。选项b, 文中没有提到「生きていく上で大切な能力」, 可排除。选项d, 文章提到「美味しいものを食べているうちに…人生が明るくなるということもある」, 并没有局限在「食べることにこだわる人」上, 可排除。



書き言葉の特徴

「書き言葉（书面語）」是指以文字为媒介、用于文章中的语言。相对于「話し言葉（口语）」，书面语主要有以下三大特征：

1. 句末常用「だ体」或「である体」的形式。

	です・ます体	だ体	である体	説明
名詞 & ナ形容詞	学生です	学生だ	学生である	①
	学生でした	学生だった	学生であった	
	学生で、～	学生で、～	学生であり、～	
	学生ではありません	学生ではない		①②
	学生ではなくて、～	学生ではなく、～		
イ形容詞	暑いです	暑い		②
	暑くありません	暑くない		
	暑くて、～	暑く、～		
	暑くなくて、～	暑くなく、～		
動詞	歩きます	歩く		③
	歩きません	歩かない		
	歩いて、～	歩き、～		④
	歩かなくて / 歩かないで	歩かず（に）、～		
～ています	持っています	持っている		⑤
	持っていて、～	持っており、～		
	持っていないくて、～	持っておらず、～		⑥
～のです	言えるのです	言えるのだ	言えるのである	
	言えるのではありませんか	言えるのではないか / 言えるのではありませんか		
～でしょう	大変でしょう	大変だろう	大変であろう	
～ましょう	帰りましょう	帰ろう		
～てください	教えてください	教えてほしい		

説明：

① 名詞和ナ形容詞的变化規則相同。

② ⇒

③ ⇒

④ ⇒

⑤ ⇒

⑥ ⇒

2. 文章中常用正式的表达方式和词汇。

	話し言葉	書き言葉
名詞	調べ方	調査法
	いろいろな問題	諸問題
指示詞	こんな / そんな / あんな	このような / そのような / あのような
	こんなに / そんなに / あんなに	これほど / それほど / あれほど
動詞	作る	製造する、作成する
	見つかる	発見される
副詞	一番	最も
	いつも	常に
	絶対に	必ず、決して～ない
	だんだん	次第に、徐々に
	ちょっと	少し、少々、やや
	とても / すごく	非常に、大変
	はっきりと	明確に
その他	～とか～とか	～や～など
	～みたい	～ようだ
	ですから	そのため、したがって
	どうして / なんで	なぜ

	改まった表現	例
表示範囲	～から～にかけて (て)	△東北地方から北海道まで
	～にわたって / にわたり	→東北地方から北海道にかけて
表示時間、 地点、状況	～にあたって / にあたり	△面接での注意事項
	～において / における	→面接にあたっての注意事項
	～に際し (て)	
表示手段、 方式	～でもって	△行為で誠意を示す。
	～をもって	→行為でもって誠意を示す。
表示立場、 依据	～から言うと / からすると / から見ると	△今の販売状況では、今年目標達成は厳しいだろう。
	～に従って / に従い	
	～に基づいて / に基づき	→今の販売状況から言うと、…。
表示让步、 逆接	～とはいえ	△春になったが、まだ寒い日が続いている。
	～といえども	→春になったとはいえ、…。
	～にしても	
表示事物间的 关联	～について / につき	△火事での死傷者は50人に上った。
	～に伴って / に伴い	→火事による死傷者は…。
	～によって / により	

3. 文章结构遵循一定的规则，不使用缩略形式，从句多。

日语口语中常使用「縮約形(缩略形式)」，如「～ちゃ/じゃ」「～ちゃう」「～なきゃ」「～って」「～んだ」「～もんだ」等，但一般不出现于书面中。

书面语中常使用结构复杂的「複文（复句）」，如：

△ 大学を卒業した 彼は、日本へ 留学するために こっそりと お金を 貯めている。
（定语）（主语）（补语）（谓语1）（状语）（宾语）（谓语2）

一个复句中包含多个「従属節（从句）」，按照从句在句中充当的成分，可以将从句划分为6类。我们将在Unit8中详细讲解。

以上，我们讲了书面语的三大主要特征。书面语还有不使用男性用语或女性用语、不使用方言等特征，需要我们在阅读文章时细心体会。



段落内の構造——中心文、支持文とまとめ文

★ 段落中的「中心文（中心句）」「支持文（支撑句）」和「まとめ文（总结句）」

中心文（中心句）	各段落中叙述该段主题的句子。在议论性文章中，中心句可以出现在段落的开头、中间或者末尾部分，但大多出现于段落的开头。
支持文（支撑句）	围绕中心句逐步展开，进行陈述、论证或举例说明等的句子。在阅读支撑句时，要求思考该支撑句与中心句的关联，以及各支撑句之间的联系。
まとめ文（总结句）	段落末尾起总结作用的句子，多以「つまり」「要するに」等接续词开头。总结句与中心句前后呼应，起到再次强调中心思想的作用。

有些段落不一定会出现总结句，理解中心句和支撑句的关系对理解段落整体的结构非常重要。如本篇文章中第3段的中心句、支撑句的关系如下：

中心句：美味しいものを食べることも大切なことであろう。/品味美食等也是重要的事情吧。

→ 「～であろう」用于提出作者的观点，即“吃”也是很重要的。

支撑句：「食べる」ことなどといって、軽く見てはならない。…そこから人生が明るくなるということもある。/不能轻视“吃”这件事情。……有时人生也会从此变得充满希望。

→ 第2句到第6句展开说明了“吃”是如何成为一种乐趣、并让人生变得有意思的。这些内容的作用就是支撑“吃”也是很重要的这一观点。



読み物 2

読む前に

■ 読むための語彙 ■

<input type="checkbox"/> 再び (ふたたび) 再, 再次	<input type="checkbox"/> 押し付ける (おしつける) 强加于人; 推
<input type="checkbox"/> 一定 (いってい) 一定, 某种程度; 稳定	<input type="checkbox"/> 義務 (ぎむ) 义务 ⇔ 権利 (けんり)
<input type="checkbox"/> 強制する (きょうせい) 强制, 强迫	<input type="checkbox"/> 既成 (きせい) 既成
<input type="checkbox"/> 受け入れる (うけいれる) 接纳; 收进	<input type="checkbox"/> 抵抗 (ていこう) 抵触

■ 読むための表現 ■

- 果たして〜のだろうか/果真……吗?
- 〜のではないか、と考えている/我认为是……吧?
- つまり〜ということである/也就是说……

読んでみよう

「再び考えてみる。人生には果たして目的はあるのだろうか。私は、ないのではないかと考えている。つまりそれは、すべての人間に上から押し付けられるような、一定の目的などが無いということである。人間はこうあるべきだ、と人が自分で思うのは勝手である。自分自身がその目的を信じて生きればよい。しかし、それを他の人間に押し付けることはできない。義務として強制することも、間違っていると思う。私は他人から、人生の目的を既成のものとして受け入れることに抵抗をおぼえるものだ。」

下線部を「です/ます体」に書きかえなさい。

1. 勝手である → 勝手 _____
2. 考えてみる → 考えて _____
3. 信じて生きればよい → 信じて生きれば _____
4. 押し付けることはできない → 押し付けることは _____
5. 抵抗をおぼえるものだ → 抵抗をおぼえる _____
6. この文章で筆者が最も言いたいことは何か。
 - a 人は常に人生の目標に向かって強く生きなければならない。
 - b 人生の目的については自分の考えを他人に強要してはいけない。
 - c 人生の目的は既成のものではなく、自分で見つけなければならない。
 - d 人生の目的を考える必要のない時代には、好きなままに生きればよい。



読み物 3

読む前に

■ 読むための語彙 ■

<input type="checkbox"/> 決して (けっして) 決 (不) ……	<input type="checkbox"/> 平穩無事 (へいおんぶじ) 平安无事
<input type="checkbox"/> 心する (こころ) 小心, 注意	<input type="checkbox"/> ~な 終助詞, 表示轻微的感叹或叮嘱

■ 読むための表現 ■

- ~というものは、~というものでしょうか/……这种东西就是……吗?
- ~なり~なり/……也好, ……也好
- ~のではないか、というようなことは必ずある/肯定会有这样的情况, 难道不是……吗
- 思いをめぐらせる/反复思考, 反思
- ~と言えるのではないのでしょうか/难道不是可以说……吗

読んでみよう

体験というものは、失敗なり成功なり何か事があったときだけに得られる、というものでしょうか。決してそうではないと思います。平穩無事の日が終わったとき、自分が今日一日やったことは、果たして成功だったか失敗だったかを心して考えてみると、あれはちょっと失敗だったな、もっといい方法があったのではないか、というようなことは必ずあると思います。それについて思いをめぐらせば、これも立派な体験と言えるのではないのでしょうか。

下線部を「だ体」「である体」に書きかえなさい。

1. 得られるというものでしょうか → 得られるという_____
2. 決してそうではないと思います → 決してそうではないと_____
3. これも立派な体験と言えるのではないのでしょうか
→ これも立派な体験と言える_____

文の内容に合っているものに○、違っているものに×をつけてください。

4. () 体験は失敗とか成功とか何かがあったときだけに得られるものだ。
5. () 一日やったことを当日反省すれば、立派な体験になる。
6. 筆者が考えている「体験」に最も近いものはどれか。
 - a 人生における失敗や成功
 - b 日常生活の貴重な思い出
 - c 無事に終わらせた一日の生活
 - d 過ぎた一日への反省やまとめ